

令和6年1月23日

保護者各位

薩摩川内市立亀山小学校

校長 吉永 秀和

生活のきまりの見直しについて（お知らせとお願い）

寒冷の候、皆様におかれましては、ますます御健勝のことと拝察申し上げます。

かねてより、本校教育活動への御理解と御協力を賜り、感謝申し上げます。

3学期が始まり、2週間が経過しました。子どもたちは、担任や学級の仲間たちとともに現学年のまとめとなる3学期を充実させようとして取り組んでいます。これは3学期を令和6年度の0（ゼロ）学期と位置付け、中学校進学や次年度への円滑な引継、新たな取組の試行を行うものです。

昨年度の学校評価の中でも靴下の色を「白色以外も認めてほしい。」という意見が出されましたが、亀山小学校の生活のきまりでは、川内北中学校への進学を意識して、靴下の色を「白色」としておりました。

この度、川内北中学校では、生徒会が中心となった校則の見直しの中で、昨年12月から靴下の色を「白と黒」としているとの連絡を受けました。この変更を受け、川内北中学校小中一貫教育生徒指導部会及び本校生徒指導部会で議論し、さらに職員会議で検討した結果、川内北中学校の校則の変更に沿う靴下のきまりについて、下記のとおり見直しを行い、しばらくは試行期間とし令和6年度から実施したいと考えております。

記

- 1 靴下の色は、「白・黒・紺」を可とし、「無地」とする。
- 2 靴下の長さ等はこれまでと同様とし、儀式や競技会（運動会や持久走大会等）の時は「白色」とする。
- 3 試行期間を令和6年2月からとし、令和6年4月から変更を実施する。
- 4 何か不明な点がありましたら、本校教頭へ電話等（23-7286）でお問い合わせください。